

こんにちは婦人会「さくら」です

11月もあっという間に下旬になってしまいました。朝晩の冷え込みが厳しくなり、そろそろ冬の足音が聞こえ始めました。ちらほらクリスマスのイルミネーションが飾られ目を楽しませてくれる季節になりました。先日は、婦人会恒例のバス研修に行ってきました。芝・増上寺参拝、築地場外市場、NHKスタジオパーク、巣鴨とげぬき地蔵参拝と、かなり「もりだくさん」のコースでしたが、お天気にも恵まれ楽しい一日でした。参加していただきました皆様ありがとうございました。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

今年も、知人から菊の花を4鉢頂きました。この時期、子供の頃に観た菊人形を思い出すのですが、今でも何処かで観れるのかしら・・・早速インターネットで調べてみました。ありましたよー。笠間菊まつり、浅草菊花展、三溪園菊花展、などなど。「笠間菊まつり」は、明治41年から100年以上の歴史があるそうです。展示される菊は1万鉢。立ち菊、懸崖菊、千輪咲き、盆栽菊などが展示され、このほか、特作花壇や菊人形展も開催されているそうです。そして、「菊人形」は大変手間のかかる職人技で、菊師の高度な技術によって作られるそうです。竹に藁を巻いて骨組みを作り、菊を這わせていく従来の手法や、人形の骨組みに菊を栽培し育てながら作品を作る新技術もあるそうです。

ところで、「菊人形の起こり」は、江戸時代後期、巣鴨の植木職人により人形の衣装の代わりに菊花を着せたり、動物や山に似せた菊の細工物を見世物として公開したのが始まりだそうです。（インターネット引用）

先日巣鴨に研修に行ってきましたのですが・・・
勉強不足でした！



桜台婦人会「さくら」
平成24年11月27日
第130号